

自民党

暮らしを正す。

決断と実行。

比例代表は

自民党の比例候補者名

または 自民党

投票日

7/10
(日)

ぜひ期日前投票をお願いいたします。

決断と実行。

私たち自民党は皆さんの暮らしを、必ず守り抜きます。

日本を守る。

1. 毅然とした外交・安全保障で、“日本”を守る

外交と防衛は国家の根幹であり、車の両輪です。ロシアのウクライナ侵略、中国や北朝鮮の軍事力強化など、安全保障環境が加速度的に厳しさを増す中、外交力、抑止力および対処力を強化し、わが国の主権、名誉、国民の生命と財産、領土・領海・領空を守り抜きます。



2. 強力で機動的な原油高・物価高対策で、“国民の生活と産業”を守る

ウクライナ情勢や原油価格の上昇、急激な円安などによって、様々な生活物資、原材料等の価格が上昇したことを受け、政府は4月に「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」を決定しました。この対策により、ガソリン価格の値上がりは欧米諸国より2割近く低く抑えられています。また、ウクライナ情勢が緊迫化した2月以降の物価上昇も、米国など他の主要国と比べて、日本は4分の1程度に収まっています。自民党は、今後も緊急対策を着実に実行するとともに、人への投資促進で25年ぶりの本格的な賃金増時代を創るなど、強力で機動的な原油高・物価高対策を進めます。



3. 徹底した災害対策で、“国民の生命・財産・暮らし”を守る

近年、大規模地震や豪雨などの自然災害が頻発しており、災害への備えは、全ての国民にとって最も切実な課題の一つです。人間の力で地震や台風そのものを止めることはできませんが、事前の備えによって被害を未然に、あるいは最小限に防ぎ、人々の生命と財産、暮らしを守ることは可能です。自民党は、災害被災地の一日も早い復旧・復興に努めるとともに、将来起こり得る自然災害の最小化に全力で取り組みます。



4. 感染症対策と社会・経済活動の両立で、“国民の命と暮らし”を守る

新型コロナウイルスが発見されてから2年半、国民の皆様のご理解とご協力により、感染抑止と社会・経済活動の両立が進んできました。自民党は、今後も、科学的知見に基づく万全の感染症対策を講じるとともに、社会・経済活動を一層進めていくことによって、国民の「命か、暮らしか」ではなく、「命も、暮らしも」守り抜きます。



未来を創る。

1. 「新しい資本主義」で、“強い経済”と“豊かさを実感できる社会”を創る

国民の皆様にご「豊かさ」を実感していただくためには、「成長」と「分配」の両面が必要です。人、技術、スタートアップへの投資を拡大し、国民の所得を増やします。賃金が上がり、消費が増えて、投資が拡大する好循環を生み出します。気候変動、少子高齢化などの社会課題にも取り組みます。そして、日々の生活に不安をもって暮らしておられる方々に寄り添い、安心して暮らせる社会を実現します。



2. 「デジタル田園都市国家構想」と「農林水産業・地域経済の振興」で“活力ある地方”を創る

デジタル技術の進歩は、都市と地方との関係にも大きな変化を及ぼそうとしています。今や、日本中どこに住んでいても、安全かつ便利に生活ができ、必要な医療・福祉や高度な教育を受けること、働くことが可能になりつつあります。もちろん、地方と世界が直接つながることも可能です。都市と地方がWin-Winの関係で結びつくことにより、「日本全体の活力」を創り出す。そのような理想を胸に、あらゆる施策を総動員します。



3. 憲法を改正し、新しい“国のかたち”を創る

「政治は国民のもの。」これは、自民党の立党宣言冒頭に掲げられた基本理念です。そして憲法もまた、国民のものであります。みんなで憲法について議論し、必要な改正を行うことによって、国民自身の手で新しい“国のかたち”を創る。それこそが「国民主権」のあるべき姿です。自民党は、常に国民の皆様視点から国や行政のあり方、そして自民党のあり方を見直し、改革を続けてまいります。

